

平成24年度 第1回仙北地域協議会 会議録

●日 時：平成24年4月23日（月）15：00～

●会 場：市役所仙北庁舎3階 第1会議室

●出席委員（17名）

池田キミ 池田佐喜男 伊藤まり子 伊藤良子 黒澤三郎 今野順子
進藤勇吉 佐々木勝夫 佐々木忠雄 佐藤昇 佐藤力哉 進藤豊和
千葉嗣助 戸澤龍悦 原松男 大澤隆夫 須田若子

●欠席委員（1名）

池田武

●老 松 博 行 （大仙市副市長）

●職 員（本庁）

高 橋 正 人（総合政策課主幹）

小山田 雄 弥（総合政策課主事）

●職 員

佐々木 ジョージ（仙北支所長）

佐 藤 初 美（市民サービス課長）

佐々木 博（農林建設課長）

小 松 徹（仙北公民館長）

伊 藤 明（農林建設課参事）

新 田 一 実（農林建設課参事）

須 田 和 久（市民サービス課参事）

山 崎 文 幸（市民サービス課参事）

伊 藤 隆 造（市民サービス課参事）

鈴 木 美奈子（市民サービス課主査）

1 開 会 市民サービス課 佐藤課長

2 会長あいさつ 仙北地域協議会 会長 佐藤力哉

みなさんこんにちは。忙しいところお集まりいただきましてありがとうございます。また一人を除く全員が出席ということでうれしく思います。

今年は1月の大雪から始まって、随分遅くまで雪が降っていきまして、それが終わったと思ったら風が吹いて甚大な被害を受けました。今年は壬(みずのえ)の辰年ということで、水に関する事故が非常に多くなるということを年当初に予測された方もおられました。正にその通りで水、風の自然災害が多くなっております。これは正にゲリラ豪雨や台風が予想されますので、今年はそれに備えておかなければならないと思っております。さて、今日は第1回目の地域協議会です。新しい副市長さんを迎えて開催するわけですが、実りある会議であるようお願いして私の挨拶を終わります。

3 副市長あいさつ 副市長 老松 博行

4月1日付けで副市長に就任しました老松博行と申します。どうぞよろしくお願ひいたします。また本来ですと栗林市長が参りまして皆様にご挨拶申し上げるところでございますが、あいにく公務が重なりまして出席が叶いませんでした。私からご挨拶させていただきます。よろしくお願ひいたします。本日は年度初めのご多忙の中にもかかわらず、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

昨年の東日本大震災に係る被災地・被災者支援につきましては様々な支援活動が市民総参加という形で取り組むことができましたことに関し、この場を借りて厚く御礼申し上げます。

震災から一年が経過し、望まれている支援が、復興の最大の障壁となる災害廃棄物の処理へと移ったことで、市では市民の安全を最優先に考えた上で、現地視察や関係機関との協議、住民の方々との意見交換などを経て受け入れを表明したところであります。

3月26日から28日まで、災害廃棄物の試験焼却を行い、全ての項目において県基準を大きく下回り安全性が確認できたことから本日から本格受入を開始しました。今後も市民の皆様への情報公開を積極的に行い、信頼を得ることで市民と一体となった支援活動に務めてまいります。

また、震災を経て、本市としてもこの教訓を生かし、地域防災計画の見直しや自主防災組織の育成、要援護者の避難支援、避難所の機能強化、公共建築物等の耐震強化など、災害に強い地域づくりを目指した全体的な危機管理体制の再構築を進めております。

さて、大仙市内八つの地域に「地域自治区」を設け、それぞれの自治区に地域協議会を設置してから八年目を迎えました。

これまで、地域協議会におかれましては、地域の課題を地域住民自らの力で解決する仕組みづくりを進めていただくため、活発な活動を展開していただいております。

「市政は市民のために」という基本理念のもと、市役所も市民と共に汗を流しながらまちづくりに取り組み、地方分権時代にふさわしいまちづくりを目指して、引き続き努力してまいりたいと考えておりますので、地域協議会委員の皆様からは市民の代表として、今後とも貴重なご意見・ご提案をいただきますようお願いいたします。

ここで本市における重要な取り組みの一つとなっております。仙北組合総合病院の改築整備を含む大曲通町地区市街地再開発事業の進捗状況につきましてご報告させていただきます。2月14日に祈願祭を行い、現在は北街区の解体を進めているところであります。旧ジョイフルシティの看板が取り外されるなど景観に変化が現れております。7月には解体を終え病院建設に着手し26年1月の竣工、同年5月の開院を目指しております。なお市街地再開発全体の工事完了は27年7月を予定しており今後とも円滑に事業推進が図られますよう努めてまいります。

次に本年度の仙北地域の事業についてでございますが、最初に皆さんよりご審議いただいている地域枠予算ですが、市全体で5百万円を増額しております。増額分は大曲地域を除く7地域に人口割で配分されており仙北地域におきましては73万3千円の増で、645万6千円となっております。これまで以上に地域特色を活かして取組が推進されることを期待しております。また仙北地域は旧池田氏庭園、払田柵跡等本市を代表する文化財を有する地域であります。地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら今後とも未来に引き継ぐ遺産として、また重要な観光資源としてその維持管理に引き続き力を入れて参りたいと考えております。

今後、山積するさまざまな課題について議論を重ねながら、市民の皆様が生き活きと活躍でき、地域に愛着や誇りが持てる、安心して暮らせるまちづくりを進めていきたいと考えております。

結びとなりますが、委員の皆様におかれましては、これまで以上のご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本協議会が実りあるものになることをご祈念申し上げます、ご挨拶とさせていただきます。

4 会議録署名委員の指名

○佐藤会長

会議録署名委員の指名を行います。会議録署名委員は池田佐喜男委員、佐藤昇委員をお願いいたします。

5 議 事

1) 仙北地域予算について 説明者 佐藤市民サービス課長

説明者 佐々木農林建設課長

説明者 小松仙北公民館長

○佐藤会長

市民サービス課、農林建設課、公民館事業と説明をいただきましたが、何か質問ありますか。無いようですので、地域予算事業についてはこれで終了いたします。

2) 地域枠予算について

地域枠予算の運用に係るガイドラインについて

説明者 市民サービス課 伊藤参事

○佐藤会長

この地域枠予算のガイドラインについて、質問ありますか。

○池田佐喜男委員

この要項の中に補助対象外事業ということで、政治色、宗教色が濃い事業とありますが、仙北地域には市指定文化財の高梨神社があります。その高梨神社には東北の左甚五郎と呼ばれる円満造の彫刻があるわけですが、宗教的なものだということで補助対象にはならないということで理解しておりましたが、市の文化財ということで1万5千円は補助金として受け取っております。

文化財的なものでも年月が経過して老朽化しておりますが、しかしながら管理していく氏子の人たちもお金が無いというような状況です。この様に文化財を守っていくということは宗教には当たらず、このような補助対象になるものでしょうか。

○佐々木支所長

たぶん今おっしゃるとおり、市の指定文化財になっていると思います。そうすれば市に文化財保護課がありますので、そちらの方の予算取りで補修していくことになると思います。

○老松副市長

大事なところで政教分離といいますか、他には裁判にもなっていることなので私どもも気を付けていかなければならないと考えております。

市の文化財に指定されているのであれば文化財の観点から対応するのは可能かと思えます。大曲地域にも古四王神社があります。国指定重要文化

財ということで、補修したり地域の方々も一緒に負担しておりますが、そういう形でやっておりますので、文化財保護という観点で可能となると思います。

○池田佐喜男委員

そうすればこの地域枠予算でなく、文化財保護課の予算を申請活用するということですね。

○佐々木支所長

まずは文化財保護課に申請をしていただき、なんともならなくなった場合は地域枠予算ということも無きにしも非ずと思います。

○佐藤会長

他にございませんか。無いようなので、これでガイドラインについては、ご理解いただけたと思います。次に地域枠予算事業についてご審議いただきます。

NO. 1 平成24年度仙北地域予算広報事業

説明者 市民サービス課 伊藤参事

○佐藤会長

先程の伊藤参事の説明にもありましたが、ちょっと間に合わなくて、伊藤参事と打合せしまして、職員の方に作っていただきました。なんとかご承認いただきたいと思います。

【全員一致で異議なしの声あり】

NO. 2 川前地域環境美化事業

説明者 伊藤参事

○佐藤会長

毎年地域枠予算が使われているところです。これについて何かございますか。無いようですのでご承認してよろしいですか。

【全員一致で異議なしの声あり】

NO. 3 高梨地区交通安全推進事業

説明者 伊藤参事

○佐藤会長

横断旗10セットと交通安全指導服・交通安全指導帽30セットの購入のお願いということです。これについて、どなたかご意見ございますか。

○進藤勇吉委員

去年も確か話題になったと思いますが、いまだに高梨、横堀の交通安全会があります。この予算を承認するにあたって、合併することを検討してもらえないだろうか。

○佐藤会長

合併出来ないかという問題ですが、この地域枠で検討するのはむしろかしい問題です。我々が合併しろと言ってもお互いに駄目だと言われればそれまでだと思いますが。地域協議会で検討する問題ではないと思いますが。

○池田佐喜男委員

この交通安全指導服と指導帽を見てもみますと、高梨交通安全会と横堀交通安全会のものが違っております。横断旗については統一するようにと昨年話されましたが、こちらの方もそれぞれの安全会で話し合っただけでいいという話であればこれでいいのですが。後から比べて後悔することがなければ私はそれで結構だと思います。

○市民サービス課 伊藤参事

これについては、前回横断旗を設置するときには旗についてそれぞれの要望が違っておりました、調整に苦勞しました。今回も調整を図りましたが、お互いに譲る気持ちは無いようでした。横堀交通安全会の方で話すつもりでございましたが、今着用しているものと差異がないものをお願いしたいというお話でした。

○佐々木支所長

先程の合併という話ですが、やはり会長さんが言う通り話し合いの上でならいいですが、こちらから合併してくださいというものでは無いと思います。自主性にまかせたいと思います。

○進藤勇吉委員

まるっきりその通りですが、昨年からこのような話題が出たということ伝えていただきたいと思います。

○佐々木支所長

その旨お伝えできると思います。伊藤参事が話した通り、横堀交通安全

会では前に会で作った交通安全指導服があるそうです。参事の方から高梨交通安全会でこの服を買うので統一したらどうかということで持ちかけたんですが、前に配布したものがあるので、これをお願いしたいということでしたので、ご理解をお願いします。

○池田佐喜男委員

いずれ安全会の方々が理解して、比較して悔やむことがないようにしてもらえれば結構です。

○佐藤会長

このことについて、後質問が無いようなので承認してもよろしいでしょうか。

【全員一致で異議なしの声あり】

NO. 4 横堀地区交通安全推進事業

説明者 伊藤参事

○佐藤会長

これについて何かご質問ありますか。

○千葉嗣助委員

高梨交通安全会の課題で承認した訳ですが、合併しなさいとは言われませんが、指導服は消耗品なので毎年出て来る可能性がある訳です。その都度こういうものが地域枠予算の制度がある限り出て来る可能性があると思います。こちらから統一するように強力な指導は出来ると思います。消耗品なので1年か2年するとまた出て来るということになりますので、その際は同じものにするようにと強力な指導をしていただきたいと思います。

○大澤隆夫委員

お互いに集まってもらって統一したらという話し合いをしたらよろしいと思います。

○千葉嗣助委員

支所長の言うように、伝えておきますではなくもう少し強い立場で指導していただきたいと思います。

○佐々木支所長

今回も高梨交通安全会が申請が早かったです。交通安全指導服というこ

とで、横堀交通安全会にもこちらから声掛けさせていただきました。高梨交通安全会でこういうものを申請していますので、「同一のものを購入したらどうでしょうか。」と横堀交通安全会に話しました。前に着ていたものとなるべく同じものをとということで、こういう申請になりましたが、千葉委員がいうとおりに古くなれば申請の可能性があります。最後は統一してくださいということが出来ると思いますので、今度申請なるときはそのようにさせていただきます。

○市民サービス課 伊藤参事

文書の中にも書いてありますが、あくまでも貸与ということが一つです。毎年消耗品で申請されることの無いように申し伝えております。使い回ししていただいて3年位は出て来ないようにお願いはしております。先にお知らせすべきでしたが、そのような状況であります。

○佐藤会長

物を渡すときに地域協議会の意見として、合併していただきたいという話が出たとお伝えください。特になければ、承認したいと思いますが。

6 その他

☆4月3日・4日風害状況について 市民サービス課 須田参事

○進藤勇吉委員

東日本大震災に対する大仙市の対応が新聞、テレビ等で報道されておりますが、がれきの受け入れが大仙市だけであることに大変誇らしく思います。この後職員は非常に難儀するでしょうが、気持ちを述べさせていただきました。

○佐藤会長

大仙市の被害地からの受け入れは今日からでしたか。

○老松副市長

今日は通常の受け入れより遅いです。報道関係者がたくさん来るということで、大曲花館大戸に4トントラック4台で4時半から受け入れます。テレビでもやっておりますが、宮古市を出るときに放射能を測っておりますし、この前と何等変わっておりません 0.05 マイクロシーベルトでした。安全第一でやっております。高い数値が出た場合は即ストップということで約束してやっております。いろいろ発表をきっちりやるということで、

地元の住民方々との約束になっていますので、全市民に発表しながらやっていきますのでご協力よろしく願いいたします。

○伊藤副会長

今回の会議に間に合わなかったんですが、商工会女性部でも昨年同様花壇の整備を予定しております。会長さんと相談して時期的に次回の会議前にやらせていただきたいと思います。ご承認いただけませんかでしょうか。

予算的には川前地域環境美化事業と同等位となると思いますのでよろしく願いいたします。

○佐藤会長

そのことについては伊藤副会長と相談してやらせていただきたいと思います。申請書は次回の会議に提出いたします。

他にございませんか。なければ第1回仙北地域協議会を終了いたします。ありがとうございました。

この会議の記載が真正であることを保証するためここに署名、捺印する。

仙北地域協議会署名委員

.....

仙北地域協議会署名委員

.....